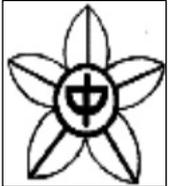


ふるさとを愛し、夢に向かって努力する生徒の育成 ～伝え合い 行動し やり抜く～

菊水中学校便り



令和五年度スタート

始業式 校長の講話

今年度の学校の目標は、「ふるさとを愛し、夢に向かって努力する生徒の育成～伝え合い 行動し やり抜く～」です。

「ふるさとを愛し」とは自分を大切にすること、他の人を大切にすること、地域のことを知り、感謝の気持ちをもつこと、という意味を含めています。また、「夢に向かって努力する」とは、目標を持ち、向上心を持って自分を高めようとする、周りの人と連携協働していくことの大切さを知り、共に高め合うという意味を含めています。そして、生徒のみんなに付けてもらいたい力として、「伝え合う力、行動する力、やり抜く力」を掲げました。

この目標の達成のために、みんなに頑張ってもらいたいことを4つ話します。まず1つ目は「学級づくり」です。それぞれの学級で、全員が居心地のよい、高め合っている学級を作ってほしいと思います。すべての学級が、そのような学級になれば、菊水中学校全体が素晴らしい学校になっていきます。

2つ目は「あいさつと笑顔」です。人と人とのコミュニケーションの基本は、あいさつと笑顔です。学校でのあいさつだけでなく、家庭で、地域でも明るい、笑顔でのあいさつを心がけ実践してください。みんなは素敵な笑顔を持っていますので、きついこともみんなでお互いながら笑顔で取り組んでほしいと思います。

3つ目は「心のコップを上向きに」ということです。コップを下向きにして水を入れてもこぼれてばかりで何も入っていきません。どんなことも前向きに考え、心のコップを上向きにしていると、素直に回りの意見を受け入れることができます。

最後は命を大切にすることです。皆さんは誰もがかけがえのない命を持っています。自分の命だけでなく、他の人の命も大切にしてください。私は、この1年間が非常に楽しみです。以上のことを意識して、素晴らしい学級、学校を全校生徒と先生方で作っていきましょう。

四月十一日、令和五年度入学式を挙行了しました。来賓の皆様

令和五年度入学式挙行 ～ようこそ菊水中へ 四十四名の新入生～

様や教育委員会にご参列いただき、在校生、新入生保護者の皆様が見守る中、四十四名の新入生が入学しました。

どんな毎日が待っているのだろうと期待でいっぱいになりました。学校行事や勉強、運動に一生懸命取り組んでいこうと

氏名点呼では、大きな声で「ハイ」と返事をする事ができていました。新入生代表として、満原愛夢さんが、「中学校は三年間という事で、きつとあつという間に過ぎていく事と思います。不安もありますが、



る先輩方の良いところをたくさん取り入れ、悔いのない中学校生活を送りたいと思います。」と力強く明瞭に、新入生代表として述べてくれました。これからの新入生の活躍が楽しみです。頑張れ！一年生！

今年度職員紹介

- 1年部主任：中道 豪(陸上) 保体
- 1組：福島 浩暁(野球) 国語
- 2組：坂上 章太(バドミントン) 数学
- ふなやま：木村 初夏(水泳)
- 2年部主任：橋本 なつみ(吹奏楽) 音楽
- 1組：林 竜太郎(バレーボール) 技家
- 副担任・教務主任：小山 一英(陸上) 社会
- 3年部主任：池田 完治(水泳) 理科
- 1組：松崎 千武(野球) 数学
- 2組：高松 一美(吹奏楽) 英語
- なごみ：蘇鉄 裕子(バドミントン)
- 養護教諭：上古閑 未吏(バレーボール)
- 栄養教諭：源 希美
- 事務主幹：河瀬 博文
- 特別支援教育支援員：曾我 達子
- 特別支援教育支援員：古田 育恵
- 特別支援教育支援員：木村 萌
- なごみ学級(非常勤)：太田黒 ひでみ
- 養護教諭(非常勤)：田代 明子
- ALT：徳永 祐子
- 司書補助：高谷 和生
- 教頭：池田 雄一郎
- 校長：河野 純男